

2007年6月15日

## 株式会社 三越 2007年5月上報告

### 1. 店別状況

店名	前年比 (%)
全店合計	-2.7
日本橋	-2.9
新宿アルコット	0.7
銀座	-10.5
池袋	0.3
千葉	-6.6
仙台	10.0
札幌	-0.1
名古屋栄(ラシック含)	-4.4
名古屋星ヶ丘	2.7
新潟	-7.4
広島	-5.0
高松	6.1
松山	-5.4
福岡	-2.3
鹿児島	-1.6

### 2. 商品分類別売上高

		前年比 (%)
合計		-2.7
衣料品	紳士服・洋品	0.0
	婦人服・洋品	0.9
	子供服・洋品	-0.4
	その他衣料品	0.1
衣料品小計		0.6
身の回り品		-0.8
家庭用品	家具	-15.4
	電器	-32.2
	その他家庭用品	-1.1
家庭用品小計		-8.3
食料品		0.0
食堂・喫茶		-4.9
雑貨		-10.9
サービス		-0.8
その他		-3.9

### 3. 店頭・事業部門別売上高

(金額単位:千円 前年比:%)

	店頭部門		事業部門	
	売上高	前年比	売上高	前年比
月計	46,672,335	-3.3	8,967,643	0.8
累計	143,903,798	-4.4	28,198,442	-1.1

### 4. 来店客数

	前年比 (%)
全店	1.5

### 5. 商況概況

**<5月商況>**  
 ・ゴールデンウィークの休日が前年比1日減の影響で初旬は伸び悩んだが中盤以降は天候にも恵まれ衣料品は夏物の動きが本格化するなど全般的には好調に推移した一方で、美術や生活雑貨など衣料品以外の部門が伸び悩み、全店店頭合計の売上は前年を下回る-2.7%となった。  
 ・新宿アルコット店、池袋店、仙台店、星ヶ丘店、高松店の5店舗は前年を上回った。  
 ・日本橋本店は、新館に仮オープンした婦人靴やリニューアルしたハンドバッグが好調だったが、引き続き食品フロアの一部閉鎖による売場面積減の影響で売上前年比は-2.9%となった。  
 ・銀座店は、婦人服ではワンピース、紳士服ではクールビス関連など夏物の動きが良く、婦人雑貨も母の日需要で好調に推移したものの、一部ブランドの契約終了による売上減が響き売上前年比は-10.5%となった。査定に対しては、ほぼ計画通りに推移している。

**<その他>**  
 ・6月12日(火)より、日本橋本店食品フロア「にほんばし食賓館」のリフレッシュオープン第1弾として「和洋菓子サロン」「総菜ゾーン」をリフレッシュオープン。ラグジュアリーな空間と高質な品揃えで独自性を打ち出しております。他ゾーンも今秋にかけて順次オープン予定。

#### (参考) 2006年6月からの売上前年比推移(全店計)

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
全店計	-5.1	-5.0	-6.6	-0.6	-4.9	-2.0	-4.5	-1.0	-3.8	-3.8	-5.2	-2.7